資料６

「社会教育人材×学校×地域」

社会教育士

2026年10月20日(火)

士別市地域学校協働活動推進員
地域コーディネーター
株式会社遊喜　取締役
石川里紗

－自己紹介－

令和６年度A日程で
社会教育士となりました 

道北士別市で
平成30年12月より
コミュニティ・スクールの
地域コーディネーターを
務めています



士別市立士別小学校



士別市立士別中学校

私は、民間の人です！

よくいる「地域のおばちゃん」です
地域コーディネーターの他に
放課後等デイサービスと
旅館業を営んでいます



金子旅館


放課後等デイサービスもあ

文部科学省より委託を受け
しべつ読書でつなぐまちづくり協議会を
設立しました
子どもだけでなく、「大人」と「本」に
注目しながら
来年３月までに
様々な事業を実施する予定です
詳細は、Facebook・Instagramでご確認を



数年前まで
社会教育はどんなものなのかもわからない
そして社会教育士という称号も知りませんでした…



そんな私が
地域コーディネーターとして
いつのまにか社会教育に携わっていたという現実 💦

そんな私の
学校でのコーディネイト事例を
お話させてください



①　小学校での事例
家庭科ミシンの授業で
ミシンの使い方を
教えてほしい

先生だけでは細かい指導は難しい
裁縫や洋裁の得意な地域の方に
お願いし授業をフォロー
していただきました



②　小学校での事例
体力テストを実施する時の
人手が足りない！

いつもは先生方だけで
行っていた体力テスト
保護者・自治会のみなさんに
ご協力いただきました



③　中学校での事例
北大留学生×おじいちゃんおばあちゃん×中学生
コラボ授業

北大の留学生の研究発表の場として
どこかありませんか？と
相談をいただき実現した
コラボ授業です
地域のおじいちゃんおばあちゃんにも
参加していただき
多世代交流・異文化交流の時間として
楽しい時間となりました



④　中学校での事例
職場体験の授業を
より一層濃いものに！



例年実施していた職場体験は
体験する子どもたちが
まるで「お客さま」のようだった

体験する職業が
体験する子が将来なりたい職業＝進路実現
という一層濃い内容になるべく
内容を変更しました

⑤　小学校・中学校での事例
他地域との交流授業を実施



静岡県の小学校・中学校との
ＺＯＯＭを使った交流授業です
児童生徒を８つのグループにわけて
お互いの地域やまちのクイズを出し合い
交流をはかりました
現在も交流は続いています

⑥　小学校と図書館で実施
絵本作家さんをお迎えして
絵本ライブを開催！



小学校の校長先生が前任校で
「給食番長」の著者よしながこうたく先生と
交流があり、そのご縁で
士別市にお招きし、小学校と図書館で
絵本ライブを開催しました

私が日ごろから思っていること
感じていること

① 学校の困りごとを少しでも減らしたい
② 学校側の記録としてだけでなく
子どもたちの記憶に残るものを行っていきたい
③ 計画した事業を先生方に丸投げしない
④ 自分の住む地域には
どんな方がいるか、どんな団体があるか
アンテナをはり、いつも情報収集！
⑤ 自分自身が楽しめるもの

社会教育人材を介したネットワークを構築すると…

① 地域と学校それぞれの情報共有が円滑になり、周知がしやすくなる

② 学校だけでは形成が難しい、地域との「ヨコのつながり」をつくることができる

③ 課題の解決・アイデアの拡張

④ 活躍の場がさらに拡大される

⑤ 社会教育人材同士のコミュニケーション増

ご清聴
ありがとう
ございました

